



アートホクストン株式会社

脱炭素経営宣言

当社は、2050年までにGHG排出量（温室効果ガス）を実質ゼロにする
「カーボンニュートラル」を目指し、
積極的な取り組みを通じて脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

2025年5月30日
アートホクストン株式会社
代表取締役 桑原 悟

脱炭素に向けた取り組み

- ◆ 空調機器の設定温度・運転時間を適切に管理します。
- ◆ トラック走行時は過積載せず、荷台に余計な荷物を載せません。
- ◆ 作業工程や生産工程の改善等により、廃棄物の削減に努めます。
- ◆ CO₂排出量の少ない環境に配慮した資材の調達・サービス購入に取り組みます。
- ◆ 照明のLED化により、CO₂排出量を削減します。
- ◆ 社用車購入時は、エコカーの導入に取り組みます。
- ◆ 環境に関連したNPOを支援します。

当行は脱炭素経営の取り組みを応援いたします。

株式会社あいち銀行
代表取締役頭取執行役員 鈴木武裕



※本宣言書は、バナナペーパーを使用しております。



～バナナペーパーとは～

バナナペーパーは、今までは廃棄されるだけだったオーガニックバナナの茎から取った「バナナ繊維」を原料として使用し、日本の和紙の技術を用いて作られた「フェアトレード」の紙です。

野生のシマウマ、キリン、ゾウが自由に歩くアフリカ南部にある国・ザンビアの村で繊維を取っています。この繊維を取るという仕事のおかげで、アフリカの女性たちに雇用が生まれ、子供たちが学校に行ったり、マラリアを予防するための蚊帳を買ったり、電気のない家にソーラーランプをつけたりすることができるようになりました。

環境に配慮し、アフリカの貧困層の村に雇用を生み出し、現地の人々の自立を支えるバナナペーパーは、国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（SDGs／Sustainable Development Goals）」の達成の貢献につながる特徴を持っており、脱炭素社会の実現にも貢献できる画期的な素材です。